

## 第 21 回 静岡県市町対抗駅伝競走大会 大会要綱

主 催	静岡県陸上競技協会、静岡新聞社・静岡放送
共 催	静岡県、静岡県教育委員会、(公財)静岡県スポーツ協会
特 別 後 援	(公財)静岡県市町村振興協会、静岡市
後 援	参加市町、参加市町議会、参加市町教育委員会、参加市町体育協会、静岡県市長会、静岡県町村会、静岡県市議会議長会、静岡県町村議会議長会、静岡県校長会、静岡県高等学校長協会、静岡県私学協会、静岡県高等学校体育連盟、静岡県中学校体育連盟
協 力	静岡県警察、陸上自衛隊板妻駐屯地第 34 普通科連隊、国土交通省静岡国道事務所、(公社)静岡県看護協会、静岡市自治会連合会、静岡市清水区各地区交通安全会、静岡市交通指導員会、静岡市清水地域連合交通安全推進本部長会、静岡市スポーツ推進委員連絡協議会、静岡市清水区連合体育会、日本ボーイスカウト静岡県連盟静岡地区・清水地区、長谷通り商店街振興会・同周辺町内会、しずおか RC、清水健走会、草薙激走会、麻機学区体育振興会、西奈南学区体育振興会、NTTドコモショップ静岡安東店、しずおか焼津信用金庫長谷支店、静岡保険代弁(株)、JA静岡市あさはた支店、(株)JA静岡市やすらぎセンター、鳥坂自治会、サーラ物流(株)静岡営業所、(株)合同物流、飯田庵原地域包括支援センター、セントケア清水、静岡市袖師生涯学習交流館、榊屋、鈴与自動車運送(株)、港トラック運送(株)、静岡市役所清水区役所、しずてつジャストライン(株)
運 営 協 力 校	静岡県立静岡高校、静岡県立静岡城北高校、静岡県立静岡東高校、静岡県立静岡西高校、静岡県立駿河総合高校、静岡県立静岡農業高校、静岡県立科学技術高校、静岡県立静岡商業高校、城南静岡高校、静岡雙葉高校、静岡県立清水東高校、静岡県立清水西高校、静岡市立清水桜が丘高校、東海大学付属静岡翔洋高校、静岡北高校、静岡市立城内中学校、静岡市立清水第六中学校、静岡市立清水第七中学校、静岡市立葵小学校、静岡市立清水袖師小学校

1. 主 旨 本大会は東海道四〇〇年祭を契機とし、県内市町の活性化及び市町相互のさらなる交流の促進、県民意識の高揚、県民スポーツの振興をはかると同時に、本県スポーツ選手の発掘・育成・強化、さらに県民の体力向上等を目的として実施する。
2. 期 日 2020 年 12 月 5 日(土)(午前 10 時 00 分スタート・雨天決行)
3. コース 県庁本館前～駿府城公園～長谷通り～麻機街道～流通センター前～北街道～清見寺～南幹線～草薙陸上競技場「12 区間 42.195km」(関係機関との協議により変更する場合がある)

第 1 区	3.673km	県庁本館前～中堀 2 周～駿府城公園二之丸橋	中学生・高校生(女子)
第 2 区	1.903km	駿府城公園二之丸橋～中堀 1 周～駿府城公園二之丸橋	小学生(男子)
第 3 区	1.715km	駿府城公園二之丸橋～中堀半周～草深橋～西草深町東交差点	小学生(女子)
第 4 区	3.549km	西草深町東交差点～麻機街道～JA 静岡市あさはた支店	中学生・高校生(女子)
第 5 区	6.855km	JA 静岡市あさはた支店～流通センター前～北街道～鳥坂自治会館	高校生(男子)
第 6 区	3.911km	鳥坂自治会館～北街道～清水六中	40 歳以上
第 7 区	3.564km	清水六中～北街道～袖師生涯学習交流館	中学生(男子)
第 8 区	3.020km	袖師生涯学習交流館～清水清見湯公園	中学生(女子)
第 9 区	1.619km	清水清見湯公園～榊屋	小学生
第 10 区	3.051km	榊屋～さつき通り～清水区役所	一般(女子)
第 11 区	4.310km	清水区役所～南幹線～清水七中	中学生・高校生(男子)
第 12 区	5.025km	清水七中～南幹線～草薙陸上競技場	一般(男子)
4. チーム編成 (1) チームは市町単位とする。政令市は原則区単位とするが、区の連合チームも可とする。  
(2) チーム名は市・町名とし、複数出場の場合は市・町名の後に地域名などで区別すること。  
(3) チームは監督 1 名、コーチ 1 名、選手 21 名以内とする。
5. 参加資格 (1) 選手は 2020 年 9 月 1 日現在、静岡県内出身(出生)者または各市町に在住もしくは勤務する者とする。  
(a) 小学生・中学生は、保護者の居住地から出場すること。  
(b) 高校生は卒業中学校の所在地または保護者の居住地から出場すること。県外在籍者は 2 名まで出場できる。  
(c) 人口 15,000 人未満の市町のチームは、その市町に所在する高校から 2 名まで出場できる。  
(d) 一般(大学生含)・40 歳以上は、①出生地、②卒業中学校の所在地、③現住所、④勤務地(学校所在地)の順で裁定する。  
(2) 適用した参加資格で出場した場合、参加資格が変わらない限り同一チームから出場しなければならない。  
(3) 複数のチームから参加依頼がある場合は、本人の希望を踏まえた上で、①出生地、②卒業中学校所在地(高校生は保護者の居住地も可)、③現住所、④勤務地(学校所在地)の順で裁定する。  
(4) 選手の年齢規準は下記の通りとする。  
(a) 中学生とは、2005 年 4 月 2 日から 2008 年 4 月 1 日までに生まれた者をいう。

- (b) 高校生とは、2002年4月2日から2005年4月1日までに生まれた者をいう。
- (c) 一般とは、2002年12月5日以前に生まれた者で、高校生を除く。
- (d) 40歳以上とは、1980年12月5日以前に生まれた者をいう。
- (5) 外国籍者のうち、静岡県内で生まれ育った者または義務教育を受けた者で、引き続き現在も静岡県内に生活拠点を有する者の出場を認める。
- (6) 参加資格における「保護者の居住地」、「卒業中学校所在地」、「現住所」、「勤務地(学校所在地)」とは、市町単位チームはその市町とし、政令市の区および連合区チームの場合は該当する区とする。
- (7) 参加資格において、判断しにくい場合は資格審査委員会に相談すること。
- 6. 競技方法 (1) 本大会は市町駅伝大会要綱・申し合わせ事項及び、2020年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同連盟駅伝競走規程に準拠し実施する。
- (2) 参加チームは「大会競技規則及び注意事項」を遵守すること。
- (3) 市町対抗とし、市の部・町の部の2部制(但し、同時スタート)とする。
- (4) 引き継ぎにはタスキを用い、タイム測定はタスキに埋め込んだチップで行う。
- (5) 各区間は、エントリーを正式に受理された走者が走らねばならない。違反した場合は失格とする。
- 7. 選手登録 10月20日(火) 17時00分までに所定の方法で届け出ること。
- (1) 参加選手は、プログラム及び大会成績等に氏名、所属などが掲載されることを了承し申し込むこと。
- (2) 本大会の映像等は、大型スクリーンやインターネット等に転載することがある。
- 8. オーダー表 正式オーダー表はエントリー選手から選出し、所定の方法で監督会議当日の昼12時までに提出すること。
- 9. 選手変更 選手変更は、本要綱の「参加資格」ならびに「大会競技規則及び注意事項」に従うこと。
- 10. 表彰 (1) 市・町対抗の2部制とし、優勝旗・優勝杯・県知事杯(それぞれ持ち回り)および静岡県市町村振興協会杯、協賛社杯、賞状、メダル(上位3位まで)を授与する。
- (2) 市の部は10位まで、町の部は6位までを表彰する。
- (3) 区間1位には区間賞を授与する。(市・町の部ともに)
- (4) 前年大会よりタイムの上げ幅が伸長した市の部上位3チーム、町の部上位2チームに敢闘賞を授与する。(入賞チームおよび市町合併等で前年より大幅にチーム編成を変更したチームは対象から除く。)
- (5) 人口15,000人未満の市町の1位チームに、ふるさと賞を授与する。
- 11. 監督会議 12月4日(金) 16時00分から 静岡新聞放送会館4階会議室(静岡市駿河区登呂3丁目1番1号)
- 12. 開会式 12月5日(土) 7時45分から 草薙体育館【このはなアリーナ】(静岡市駿河区栗原19-1) ※選手は全員出席。
- 13. 表彰式 12月5日(土) 14時00分予定 草薙体育館【このはなアリーナ】(静岡市駿河区栗原19-1) ※選手は全員出席。
- 14. 併催事業 12月5日(土) 12時50分から 草薙陸上競技場(静岡市駿河区栗原19-1)  
エントリーした小学生の補欠選手を対象に、草薙陸上競技場において男女別1,500m競走を行う。
- 15. その他 (1) 主催者は参加者全員を被保険者としてスポーツ保険に加入する。
- (2) 主催者は競技中に生じた事故の応急処置は行うが、事故後の責任は負わない。
- (3) 選手は、保険証又は保険証の写しを持参すること。
- (4) 選手・付き添いの配置は主催者が行う。
- (5) 選手は大会当日までに医師の診断を受けること。(2020年内に職場や校内健診で異常がなければ必要ない。)
- (6) 成績優秀な選手は、全国都道府県対抗男女駅伝の候補選手とする場合もある。
- (7) 本大会の開催日は、12月第1日曜日の前日の土曜日とする。

【大会事務局】 静岡県市町対抗駅伝競走大会事務局 TEL:054-284-9094 FAX:054-284-9095  
〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番1号(静岡新聞社・静岡放送 地域ビジネス推進局内)  
メールアドレス ekidenjimukyoku@yr.tnc.ne.jp